

Exploring the Culture of Incense through its Utensils

香文化  
たどる  
道具と



菱川師直《美人焚香図》(部分) 村山コレクション

《水裂文梅花透吊香炉》  
松寿文庫



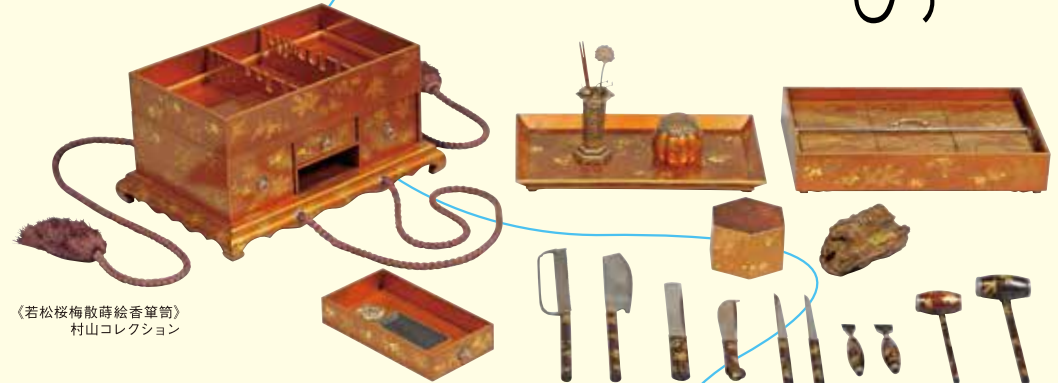
# 香 の いろし

こう

特別展  
Special Exhibition

THE  
MUSEUM'S

中之島香雪美術館  
Nakanoshima Kosetsu Museum of Art



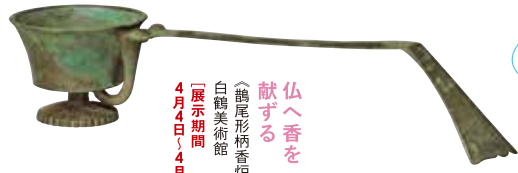
《若松桜梅散時給香筆筒》  
村山コレクション

2020  
4/4<sup>土</sup> - 5/31<sup>日</sup>

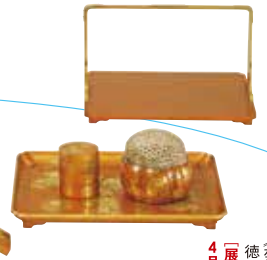
会期中一部展示替えがあります。  
休館日=月曜日[4月30日(木)は展示替えのため休館、5月4日(月・祝)は開館]  
開館時間=午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)  
主催=公益財団法人香雪美術館、朝日新聞社 協力=香老舗 松栄堂

香文化 | たどる | 道具と

# 香のいろは



仏へ香を  
献ずる  
〔鵝尾形柄香炉〕  
白鷺美術館  
〔展示期間〕  
4月4日～4月29日



〔菊折枝蒔絵匂箱〕  
徳川美術館  
〔展示期間〕  
4月4日～4月29日



香を聞く女侍  
〔部分〕  
松寿文庫  
〔邸内開香図〕



髪の手もい匂い  
〔部分〕  
松寿文庫  
〔邸内開香図〕

「香」という言葉は、「香道」や「香席」を連想させるため、敷居が高いイメージがあるかもしれません。しかし江戸時代の絵画には、寝屋で寝そべりながら香を焚いたり、髪の毛に香のかおりを移していたりする様子が描かれており、本来は生活の中で楽しむ日常に根差した文化であったことがわかります。

香道具は、仏を供養するための道具から、かおりを衣服や空間にくゆらせるための道具、数種の香木を聞き分けて遊ぶための道具まで、多彩に展開しています。これらは蒔絵などの技法で美しく飾られ、見るだけでも楽しいものですが、遊び方や道具の役割を理解することで香の魅力をさらに知ることができます。本展では、日本で花開いた香文化を、香道具の使い方を切り口として「いろは」から丁寧に紹介します。

また、本展では香の原料となる香木や香料も展示します。「名香」と呼ばれる香木は、先人たちによって集められ、大切に伝えられてきたものです。古より親しまれてきたかおりに触れ、脈々と受けつがれてきた香文化を体感していただきます。

香料の匂いを試していただけるコーナーも設けています。



乳香 桂皮  
丁香 鬱金  
山奈 竜腦 など

## 入館料

一般	1,000 (800) 円
高大生	600 (400) 円
小中生	300 (150) 円

※( )内は前売り(一般のみ)・20名以上の団体料金

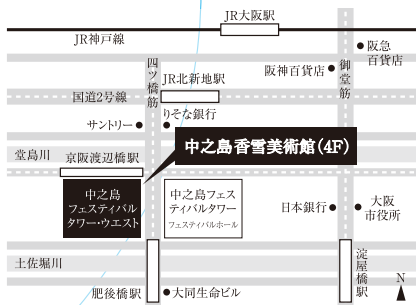
講演会  
定員：250名

## 「香道具 香りを愉しむ日本人の心」

講師：小池富雄さん(鶴見大学 文学部 文化財学教授)  
日時：2020年5月16日(土) 14:00～15:30  
会場：中之島会館(中之島香雪美術館隣)  
参加料：500円(美術館入館には別途入館券が必要)



応募方法 ●往復ハガキ(1枚で2名様まで応募可能)に、参加希望人数、それぞれの住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、郵送でご応募ください。返信ハガキの宛先には、代表者の住所氏名をご記入ください。応募者多数の場合は抽選となります。当選者には、返信ハガキで参加証を郵送します。●宛先：〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階 中之島香雪美術館 「香のいろは」展 講演会係 ●締切：4月28日(火)(消印有効)



- Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋」駅4号出口、京阪中之島線「渡辺橋」駅12号出口直結
- JR「大阪」駅桜橋口より徒歩約15分
- Osaka Metro 御堂筋線・京阪本線「淀屋橋」駅7号出口より徒歩約8分
- JR東西線「北新地」駅11-5出口より徒歩約8分

## 中之島 香雪美術館

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4  
中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階  
TEL 06-6210-3766 @kosetsu\_museum  
https://www.kosetsu-museum.or.jp/

今回の展覧会 | 企画展「茶の湯の器と書画—香雪美術館所蔵優品選」 2020年6月13日(土)～8月10日(月・祝)  
香雪美術館(神戸・御影)の展覧会 | コレクション展「伝説の霊獣 龍と鳳凰」 2020年3月20日(金・祝)～5月6日(水・振替休)

トーク  
ギャラリー

展示会場における学芸員による展示解説  
2020年4月18日(土)、5月23日(土)  
いずれも15:30～(45分程度)

特別  
夜間  
開館

4月23日(木)、5月28日(木)  
10:00～19:30(ご入館は19:00まで)



〔牡丹唐草時給伏籠〕  
京都国立博物館

髪に香を  
焚き染める枕  
〔丸隔立四ツ目紋散  
柳海棠時給香枕〕  
洛東遺芳館



香を聞き当て駒を進めるゲームボード  
〔土野時給三組盤〕  
京都国立博物館



間違え  
すぎると  
落馬します